SIGMA

J E D F N Es I S Dk Cs Ct K R P

729170402

100-400mm F5-6.3 DG OS HSM

C Contemporary 017

使用説明書
INSTRUCTIONS
BEDIENUNGSANLEITUNG
MODE D'EMPLOI
GEBRUIKSAANWIJZING
INSTRUCCIONES
ISTRUZIONI PER L'USO
BRUKSANVISNING
BRUGSANVISNING
用户手册
用戶手冊
사용자 설명서
РУКОВОДСТВО ПО ЭКСПЛУАТАЦИИ
MANUAL DE INSTRUÇÕES

SIGMA CORPORATION
2-4-16 Kurigi, Asao-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa 215-8530 Japan
Phone : (81) - 44 - 989 - 7437 Fax : (81) - 44 - 989 – 7448

製品のお問い合わせは…
シグマ カスタマーサポート部 フリーコール：**0120-9977-88**
（携帯電話・PHS をご利用の方は 044-989-7436 にご連絡ください。）
サポート・インターネットページアドレス
http://www.sigma-photo.co.jp/support/index.htm

株式会社シグマ
本 社
〒215-8530 神奈川県川崎市麻生区栗木２丁目４番 16 号
☎(044) 989 - 7430 (代) FAX: (044) 989 - 7451
インターネットホームページアドレス **http://www.sigma-photo.co.jp/**

(A)

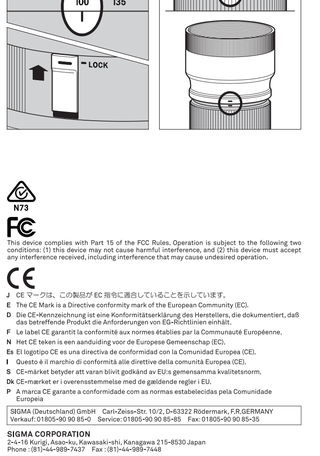
D5, D4S, Df, D810, D810A, D750, D610, D500, D7200, D7100, D5600, D5500, D5200, D5100, D5000, D3400, D3300, D3200, D3100

(B)

D2XS, D2X, D2HS, D2H, D1X, D1H, D1, D200, D100, D90, D80, D70S, D70, D60, D50, D40X, D40, D3000

★ D4, D3X, D3S, D3, D800, D800E, D600, D300S, D300, D7000

(1)



日本語

このたびは、シグマレンズをお買い求めいただきありがとうございます。本説明書をご精読の上、レンズの機能、操作、取り扱い上の注意点を正しく理解して、写真撮影をお楽しみください。なお本説明書は、各カメラ用共用となっておりますので、項目によりご使用カメラの該当箇所を表読みになり、ご使用カメラの説明書も あわせてご覧ください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

⚠警告 取り扱い法長による、使用者が重傷を負う可能性があります。
- レンズを付けたカメラで、太陽や強い光源を見ると、視力障害を起こす恐れがあります。特にレンズ単体で太陽を直接見ると、失明の原因となります。

⚠注意 取り扱い法長による、使用者が障害を負うか、物的損害が発生する可能性があります。
- レンズ、または、レンズを付けたカメラを、レンズキャップを付けないで放置しないでください。太陽の光が集光現象を起こし、火災の原因となる恐れがあります。
- マウント部は電接点形状をしておりますので、手荒に扱うと怪我の原因となります。
- 三脚は十分に強度のあるものをご使用ください。弱いものをご使用になりますと、転倒するおそれがあります。

各部の名称（図 1）

① フィルターねじ
② ズームリング
③ ズームロックスイッチ
④ フォーカスリング
⑤ 補助的距離目盛
⑥ 指標線
⑦ マウント
⑧ フォーカスモード切換スイッチ
⑨ フォーカスリミッタースイッチ
⑩ OS スイッチ
⑪ カスタムモードスイッチ
⑫ レンズフード

ニコン AF 用について

このレンズは、電磁絞り機構を搭載しており、ニコン製 AF レンズにおけるＥタイプレンズに同等の仕様になっています。**(E)** 記載のカメラでご使用になれます。（★印の機種は、カメラのファームウェアを最新のバージョンにアップデートしてください。）

◆フィルム一眼レフカメラでは使用になれません。
◆**(B)** の機種ではご使用になれません。
◆最新機種につきましては、Ｅタイプレンズに対応しているか、ご使用のカメラの説明書で確認してください。

レンズの着脱方法

カメラへの着脱方法は、ご使用のカメラの説明書に従って器脱してください。

◆マウント面には絞り連動用、AF 連動用の装置や、電気接点等があります。キズや汚れがつくと誤作動や故障の原因となりますのでご注意ください。

露出について

露出の決定方法は、ご使用のカメラの説明書に従って、絞りやシャッター速度等をセットしてください。

ピント合わせとズーミング

オートフォーカスで撮影する場合は、フォーカスモード切り換えスイッチを **AF** にセットします（図 2）。マニュアルで撮影する場合は、フォーカスモード切り換えスイッチを **M** にセットし、フォーカスリングを回してピントを合わせます。

◆カメラのフォーカスモードの切り換えは、ご使用のカメラの説明書に従ってください。
◆ズームは、レンズフードの基部に、目盛が∞（無限遠）の位置でも遮撮ピントが合わないことがありますので、ファインダーで確認しながらピントを合わせてください。

このレンズは、AF にセットしたままでマニュアルでのピント補正をすることも可能です。カメラをシングル AF モードにセットして、合焦後、シャッターボタンを半押しのままでフォーカスリングを回してピントを調整してください。
また このレンズは、オートフォーカスが作動している時でも、フォーカスリングを回すとマニュアルでの切り換え（M モードの最大機能に（マニュアルオーバーライド）を備えています。レンズのフォーカスモード切り換えスイッチを **MO** にセットして使用してください（図 3）。

◆別売りの USB DOCK とソフトウエア「SIGMA Optimization Pro」を用いて、MF での絞り機能の有効／無効の設定、および MF における切り替わるタイミングの調整を することができます。詳しくは「SIGMA Optimization Pro」のヘルプをご覧ください。

〈ズーミング〉
ズームリングを回して、最適な構図になるように焦点距離を変化させます。
◆レンズフードを装着時はレンズフードを指入で前後させ、ズーミングすることも可能です（図 4）。

〈ズームロックスイッチ〉
このレンズは、携帯時に自重でレンズが伸びる、ズ ラ現象を防ぐことができる、ズームロックスイッチを備えています。ズームリングを回して、焦点距離を 100 mm にセットし、ズームロックスイッチを **LOCK** 側にスライドしてください（図 5）。

フォーカスリミッターについて
このレンズは、オートフォーカスの作動範囲を制限できるフォーカスリミッターを備えています（図 6）。以下の三段階に切換え可能です。
●**FULL**（1.6m ～∞） ●6m ～∞ ●1.6m ～ 6m

手ぶれ補正機能について
このレンズは、手持ち撮影時の手ブレを軽減する、手ぶれ補正機能 **OS**（Optical Stabilizer）を搭載しています。
OS（手ぶれ補正機能）スイッチを **1** にします（図 7）。シャッターボタンを半押しし、ファインダーで像が安定しているのを確認してから撮影してください。（半押ししてから像が安定するまで、約 1 秒かかります。）流し撮りをする時は **OS** スイッチを **2** にします。（上下方向の手ぶれのみ補正します。）

◆以下の条件では、手ぶれ補正機能は使用しないでください。
・三脚等でカメラを固定しての撮影 ・バルブ（長時間露光）撮影
◆手ぶれ補正機能は、カメラの電池を利用して作動します。通常のレンズを使用した場合に比べ、撮影可能枚数が少なくなります。手ぶれ補正機能を使用しないときは、電池の消耗を防ぐため、**OS** スイッチを **OFF** にしてください。
◆レンズの組装時は、**OS** スイッチを **OFF** にしてから行ってください。
◆シャッターボタンから指を離すとすぐ、カメラの振動は伝えにくいとは思いますが、手ぶれ補正機能も作動しています。作動中にレンズを外したり、カメラの電池を取り出すと、レンズの故障の原因となります。
◆撮影直後やカメラの内蔵フラッシュの充電時などに、ファインダー像が揺れることがありますが、撮影には影響ありません。
◆手ぶれ補正機能が作動中、レンズを外したりカメラの電源を切ったとき、レンズを振るとカタカタと音がする場合がありますが故障ではありません。
◆キヤノン用は EOS-1V 以外のフィルムカメラにおいて、手ぶれ補正機能が正常に働きません。**OS** スイッチを **OFF** にして使用してください。

カスタムモードについて
このレンズは、別売りの USB DOCK とソフトウエア「SIGMA Optimization Pro」を用いて、AF の速度、OS の効果良さ、フォーカスリミッターの範囲など多対の状態にカスタマイズして、カスタムモードスイッチに登録することができます。（詳しくは「SIGMA Optimization Pro」のヘルプをご覧ください。）
◆通常はカスタムモードスイッチを **OFF** にセットしてください。カスタムモードを **ON**（C1、C2）にセットされていると、フォーカスリミッタースイッチが無効となります（図 8）。
◆USB DOCK は色マウント専用です。ご使用のレンズに対応した USB DOCK をご用意ください。興味をマウント用の USB DOCK はご使用になれません。
◆ソフトウエア「SIGMA Optimization Pro」は、弊社ウェブサイトより無料でダウンロードできます。**http://www.sigma-global.com/download/**
◆このレンズは、**[AF 速度の調整]** の **[品位優先]** と **[標準]** の差異は微小です。

テレコンバーターについて
このレンズは、別売りのテレコンバーター TC-1401 との組合せで 1.4 倍（140-560mm F7-9）、テレコンバーター TC-2001 との組合せで 2 倍（200-800mm F10-12.6）のズームレンズとして活用できます。（いずれもマニュアルフォーカスでのご使用となります）
◆上記以外のコンバーターはご使用になれません。
◆**AF** 及び **F8** 対応のカメラでご使用の場合、テレコンバーター TC-1401 では **AF** 機能が可能です。詳しくはカメラの使用説明書をご覧ください。（焦点距離目盛が 200mm より望遠側の合焦精度は保証されません。）

レンズフード
レンズフードは、画質に悪影響を与える有害光線のカットに有効です。レンズ先端にレンズフードをはめ込み、時計方向に止まるまで回して確実に取り付けてください（図 9）。
◆携帯時にはレンズフードを逆さにはめ込み、時計方向に回して取り付けができます。

フィルター
◆偏光フィルターを使用する場合は、円偏光タイプ（サーキュラー PL）をご使用ください。

保管、取扱上の注意
◆湿気はカビや錆の原因となります。長期間使用しない場合は、乾燥剤と一緒に密閉性の良い容器に入れて保管してください。フフタリンを、防虫剤のある場所には保管しないでください。
◆レンズ面には直接指で触れないでください。ゴミや汚れが付いたときには、ブロアーかレンズブラシで取り除いてください。指の跡などは、市販のレンズクリーナー液とレンズクリーニングペーパーで軽く拭いてください。ベンジン、シンナー等の有機溶剤は絶対に使わないでください。
◆このレンズは防水構造ではありません。雨天や水辺での使用では、濡らさないよう ご注意してください。水がレンズの内部に入り込むと、大きな故障の原因となり、修理不能になる場合があります。
◆急激な温度変化により、レンズ内部に水滴が生じることがあります。寒い屋外から暖かい室内に入るときなどは、ケースやビニール袋に入れ、周囲の温度になじませてから使用ください。

品質保証とアフターサービスについて
品質保証とアフターサービスに関しては、別紙の保証書をご参照ください。

主な仕様

レンズ構成（群-枚数）	15 – 21	最大撮影倍率	1:3.8
画 角	24.4 – 6.2°	フィルターサイズ	67mm
最小絞り	22	最大径 × 全長	86.4 x 182.3mm
最短撮影距離	1.6m	重 量	1160g

◆大きな重さは、シグママウントのものです。
◆このレンズは、絞りの異名表示レン 環境対策ガラス を使用しています。

ENGLISH

Thank you very much for purchasing a Sigma Lens. In order to get the maximum performance and enjoyment out of your Sigma lens, please read this instruction booklet thoroughly before you start to use the lens.

DESCRIPTION OF THE PARTS (Fig.1)

① Filter Attachment Thread
② Zoom Ring
③ Zoom Lock Switch
④ Focus Ring
⑤ Distance Scale
⑥ Focus Index Line
⑦ Mount
⑧ Focus Mode Switch
⑨ Focus Limiter Switch
⑩ OS Switch
⑪ Custom Mode Switch
⑫ Lens Hood

FOR NIKON MOUNT

This lens includes an electromagnetic diaphragm mechanism, the same specifications as the E-type mechanism in Nikon AF lenses. The lens is compatible with the cameras listed in Table **(A)**. (The models with the ★ mark require the latest version of the camera firmware to ensure compatibility.)

◆It is not compatible with film single-lens reflex cameras.
◆It is not possible to use the lens with the cameras in Table **(B)**.
◆For models not listed in Table **(A)** or Table **(B)**, please refer to the camera's instruction manual to check for compatibility of E-type lenses.

ATTACHING TO THE CAMERA BODY

When this lens is attached to the camera body it will automatically function in the same way as the camera manufacturer's lens. Please refer to the instruction booklet for your camera body.

◆On the lens mount surface, there are a number of contact electrical contacts. Please keep them clean to ensure proper connection. While changing the lens, be sure to place it front end down to avoid damaging the rear mount.

SETTING THE EXPOSURE MODE

The Sigma lens functions automatically once attached to the camera. Please refer to the camera instruction book.

FOCUSING AND ZOOMING

For autofocus operation, set the focus mode switch on the lens to the **"AF"** position (fig.2). If you wish to focus manually, set the focus mode switch on the lens to the **"M"** position. You can adjust the focus by turning the focus ring.

◆Please refer to camera's instruction manual for details on changing the camera's focusing mode.
◆When operating this lens in manual focus mode, it is recommended that correct focus be confirmed visually in the viewfinder rather than relying on the distance scale.

This lens also permits manual focusing even in the autofocus mode. With the camera set to the One-Shot AF (AF-S) mode, it is possible to manually override the autofocus while the shutter release button is pressed halfway.

Also, this lens can offer [Full-time MF function] (Manual Override) by rotating the focus ring of the lens while auto focusing is in operation. For Full-time MF, set the focus mode switch on the lens to the **"MO"** position (fig.3).

◆When using USB DOCK (sold separately) and its dedicated software, "SIGMA Optimization Pro", it is possible to select Full-time MF function ON / OFF, You can also adjust the amount of ring rotation to operate Full-time MF function. For further information, please refer to the SIGMA Optimization Pro "Help" menu.

〈ZOOMING〉
Rotate the Rubber grip on the zoom ring to the desired position.
◆It is possible to operate the push/pull zoom by holding the lens hood when it is attached (fig.4).

〈ZOOM LOCK SWITCH〉
This lens is also equipped with Zoom Lock Switch to eliminate the zoom creep when the lens is tilted down. Please set zooming ring to **100**mm and set the zoom lock switch to the **"LOCK"** position. (fig.5)

FOCUS LIMITER SWITCH

This lens is equipped with the focus limiter switch, which enables a limit of the AF range (fig.6). It is possible to switch to the following three modes.
●**FULL** (1.6m～∞) (5.25ft～∞) ●6m～∞ (19.7ft～∞) ●1.6～6m (5.25～19.7ft)

ABOUT OS (OPTICAL STABILIZER) FEATURES

This OS (Optical Stabilizer) lens effectively compensates for image blurring caused by camera shake.
Set the **OS** (Optical Stabilizer) switch to Mode **1** (fig.7). Press the shutter button halfway down, confirm the image in the viewfinder is stable then take the picture. (It takes approximately 1 second to produce a stable image, after pressing the shutter button halfway). Mode **2**, detects the vertical camera shake, and overcomes blurring. It is effective on subjects moving horizontal to the camera.

◆Please do not use Optical Stabilizer in the following situations.
●When the lens is mounted on a tripod. ●Bulb (long time exposure).
◆Optical Stabilizer function is powered from the camera. If the OS lens is attached to your camera and activated, shooting capacity of your camera will be lower than with conventional lenses used with the same camera. If you are not using Optical Stabilizer, please turn **OFF** the **OS** switch, in order to prevent consumption of a battery.
◆Be sure to turn off the OS switch to **OFF** position, before attaching or detaching the lens to the camera.
◆The Optical Stabilizer continues to operate after you release your finger from the shutter button, as long as the exposure meter displays the exposure value. Never remove the lens or remove the battery while the image stabilizer is operating, you could damage the lens.
◆Although the viewfinder image may appear to shake immediately after shooting and at the start of the flash charge cycle of the built-in flash of the camera etc., it will not cause any effect on pictures.
◆If the camera power is turned off or lens is detached while the Optical Stabilizer function is in operation, the lens may emit a chattering noise, but this is not a malfunction.
◆For Canon mount, the Optical Stabilizer (OS) function will not work with film SLR cameras except the Canon EOS-1V.

CUSTOM MODE SWITCH

By using USB DOCK (sold separately) and its dedicated software, SIGMA Optimization Pro, it is possible to customize the AF speed, OS effect and range of Focus Limiter of the lens, and the settings can be saved with the Custom Mode Switch. For further information, please refer to the SIGMA Optimization Pro "Help" menu.

◆For your regular use, please turn off the Custom Mode Switch. The Focus Limiter Switch does not function when the custom mode is ON and set as C1 or C2 (fig.8).
◆USB DOCK is dedicated for each mount. Please use a USB DOCK which corresponds to your lens mount. USB DOCK for different mounts cannot be used.
◆SIGMA Optimization Pro can be downloaded free of charge from the following website: **http://www.sigma-global.com/download/**
◆With this lens, the difference between **[Smooth AF Priority]** and **[Standard AF]** in **[AF SPEED SETTING]** is small.

ABOUT TELE CONVERTERS

This lens can be used as a 1.4x (140-560mm F7-9) or a 2x (200-800mm F10-12.6) hyper-telephoto zoom lens by attaching SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 or SIGMA TELE CONVERTER TC-2001 respectively. (Both can be used in manual focus only)

◆Do not use other manufacturers' teleconverter's, only those listed above are compatible.
◆When SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 is attached to cameras that are compatible with AF at F8, it is possible to shoot with AF. (Focus accuracy is not ensured when the focal length scale is more than 200mm.)

LENS HOOD

A bayonet type detachable 'hood is provided with the lens. This lens hood helps to prevent flare and ghosted images caused by extraneous light. Attach the hood and turn clockwise until it stops rotating. (fig.9)

◆In order to place the lens and hood into the storage case, you must first remove the hood, then replace it on the lens in the reverse position.

FILTER

◆When using a polarizing filter with an AF camera, use the "circular" type.

BASIC CARE AND STORAGE

◆Avoid any shocks or exposure to extreme high or low temperatures or to humidity. For extended storage, choose a cool and dry place, preferably with good ventilation. To avoid damage to the lens coating, keep away from mothballs or naphthalene gas.
◆Do not use thinner, benzine or other organic cleaning agents to remove dirt or finger prints from the lens elements. Clean by using a soft, moistened lens cloth or lens tissue.
◆This lens is not waterproof. When using the lens in the rain or near water, prevent it from getting wet. It is often impractical to repair the internal mechanism, lens elements and electric components damaged by water.
◆Sudden temperature changes may cause condensation or fog to appear on the surface of the lens. When entering a warm room from the cold outdoors, it is advisable to keep the lens in the case until the temperature of the lens approaches room temperature.

TECHNICAL SPECIFICATIONS

Lens construction	15 – 21	Filter Size	67mm
Angle of View	24.4 – 6.2°	Dimensions Dia.×Length	86.4 x 182.3mm (3.4×7.18in)
Minimum Aperture	22	Weight	1160g (40.92oz)
Minimum Focusing Distance	1.6m(5.25ft)		
Magnification	1:3.8		

◆Dimensions and weight include the SIGMA mount.
◆The glass materials used in the lens do not contain environmentally hazardous lead and arsenic.

DEUTSCH

Wir danken Ihnen für das Vertrauen, das Sie uns mit dem Kauf dieses SIGMA Produktes erwiesen haben. Bitte lesen Sie sich diese Anleitung vor der ersten Benutzung des Gerätes aufmerksam durch.

BESCHREIBUNG DER TEILE (Abb.1)

① Filtergewinde
② Brennweitenring
③ Zoom Lock-Schieber
④ Entfernungsring
⑤ Entfernungskala
⑥ Einstellindex
⑦ Anschluß
⑧ Fokussierschalter
⑨ Fokussierbereichsbegrenzer
⑩ OS Schalter
⑪ Benutzermodus-Schalter
⑫ Streulichtblende

NIKON ANSCHLUSS

Dieses Objektiv besitzt einen elektromagnetischen Blendenmechanis-mus mit den gleichen Spezifikation wie der E-Typ-Mechanismus der Nikon-AF-Objektive. Das Objektiv ist mit den in der Tabelle **(A)** genannten Kameramodellen kompatibel. (Die Modelle mit der ★-Markierung benötigen die aktuelle Kamera-Firmwareversion, um die Kompatibilität zu gewährleisten.)

◆Es ist nicht kompatibel mit analogen Spiegelreflexkameras.
◆Es ist nicht möglich, das Objektiv mit den in Tabelle **(B)** genannten Kameramodellen zu verwenden.
◆Bei Kameramodellen, die weder in Tabelle **(A)** noch Tabelle **(B)** aufgelistet sind, entnehmen Sie die Information zur Kompatibilität mit E-Typ-Objektiven bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.

ANSETZEN AN DAS KAMERAGEHÄUSE

An die Kamera angesetzt, funktioniert dieses Objektiv genauso automatisch wie Ihr Normalobjektiv. Einzelheiten hierüber finden Sie in der Bedienungsanleitung zur Kamera.

◆Halten Sie die Kontakte und Kupplungselemente am Objektivanschluß stets sauber. Stellen Sie das Gerät z. Bsp. beim Objektivwechsel grundsätzlich nicht auf die Kontaktleiste ab, um eine Beschädigung der Kupplungselemente zu vermeiden.

EINSTELLEN DER BETRIEBSART

Das SIGMA Objektiv stellt nach dem Ansetzen an die Kamera alle Funktionen automatisch zur Verfügung. Einzelheiten entnehmen Sie bitte der Gebrauchsanleitung der Kamera.

EINSTELLUNG VON SCHÄRFE UND BRENNWEITE

Für die automatische Scharfeinstellung schalten Sie den Fokussierschalter am Objektiv auf die **"AF"**-Position (Abb.2). Sollten Sie die Schärfe manuell einstellen wollen, schalten Sie den Fokussierschalter am Objektiv auf die **"M"** -Position. Sie können die Schärfe nun durch Drehen des Entfernungsringes einstellen.

◆Hinweise zum Wechsel der Fokussierbetriebsart der Kamera entnehmen Sie bitte der Bedienungsanleitung der Kamera.
◆Bei manueller Fokussierung sollte die Schärfe auf der Mattscheibe eingestellt werden.

Dieses Objektiv kann auch manuell scharfgestellt werden, während die AF-Betriebsart eingestellt ist. Wenn die Kamera auf Einzelfeld-AF eingestellt ist, können Sie, nachdem das Objektiv von der Automatik scharfgestellt wurde und zum Stillstand gekommen ist, die Schärfe durch Drehen am Fokussierring manuell einstellen. Der Auslöser muß hierbei halb durchgedrückt bleiben.

Ebenso bietet dieses Objektiv die [Jederzeit-MF-Funktion](Manual Override) durch Drehen am Fokusring des Objektivs während des Autofokus-Betriebs. Um die Jederzeit-MF-Funktion zu nutzen, stellen Sie den Fokusschalter am Objektiv auf die **MO**-Position (Abb.3).

◆Mithilfe des USB-Docks (optional erhältlich) und der speziell konzipierten Software, "SIGMA Optimization Pro", kann bei der Jederzeit-MF-Funktion zwischen AN/AUS gewählt werden. Ebenso kann die notwendige Drehung am Fokusring zur Aktivierung der Jederzeit-MF-Funktion individuell eingestellt werden. Weitere Informationen entnehmen Sie bitte dem "Hilfe"-Menü der SIGMA Optimization Pro.

〈BRENNWEITENEINSTELLUNG〉
Durch Drehen des Zoomringes wird die Brennweite eingestellt.
◆Wenn Sie das Objektiv an der angesetzten Gegenlichtblende vor- und zurückziehen, können Sie es als Schiebe-Zoom nutzen (Abb.4).

〈ZOOM-LOCK-SCHIEBER〉
Das Objektiv ist mit einem Zoom Lock-Schieber ausgestattet, um das „Kriechen", die selbständige Bewegung des Zoomrings bei nach unten gehaltenem Objektiv, zu verhindern. Stellen Sie den Zoomring auf **100** mm und bringen Sie den Zoom Lock-Schieber in die Position „LOCK" (Abb.5).

FOKUSSIERBEREICHSBEGRENZER

Das Objektiv ist mit einem Bereichsbegrenzer ausgestattet, der den zu durchlaufenden AF-Bereich limitiert (Abb.6). Folgende 3 Bereiche stehen zur Auswahl.
●**FULL** (1.6m ～∞) ●6m ～∞ ●1.6m ～ 6m

ÜBER OS (OPTICAL STABILIZER) MERKMALE

Dieses OS (Optical Stabilizer) Objektiv kompensiert erfolgreich die Unschärfe in Bildern, die durch Verwackelung der Kamera während der Aufnahme entsteht. Stellen Sie den OS (Optical Stabilizer) Schalter auf Modus 1 (Abb.7). Drücken Sie den Auslöser halb durch, vergewissern Sie sich, daß das Bild im Sucher stabil steht und drücken den Auslöser zur Anfertigung der Aufnahme ganz durch. (Es dauert ca. 1 Sekunde, um nach dem Andrücken des Auslösers ein stabiles Bild zu erzeugen). Modus 2 erkennt die vertikale Bewegung der Kamera und verhindert diese Verwacklung. Dieser Modus empfiehlt sich bei sich bewegenden Motiven.

◆Bitte benutzen Sie in den folgenden Situationen den Optical Stabilizer nicht:
・wenn das Objektiv auf einem Stativ montiert ist
・bei Blitzaufnahmen (Langzeitbelichtung).
◆Die Funktion des Optical Stabilizers wird von der Kamera mit Strom versorgt. Wenn das OS Objektiv an Ihrer Kamera angeschlossen und aktiviert ist, vermindert sich die Aufnahmekapazität der Kamera im Vergleich zu dem Einsatz mit konventionellen Objektiven. Sofern Sie den Optical Stabilizer nicht benötigen, stellen Sie den OS Schalter bitte auf **OFF**, um den Batterieverbrauch zu reduzieren.
◆Vergewissern Sie sich, daß der OS Schalter auf OFF steht, bevor Sie Ihr Objektiv an die Kamera ansetzen oder von der Kamera abnehmen.
◆Der Optical Stabilizer bleibt auch nachdem Sie den Finger von dem Auslöser genommen haben, wie der Belichtungsmesser den Auslöser anzeigt. Nehmen Sie niemals das Objektiv von der Kamera oder entfernen Sie die Batterien der Kamera, während der Optical Stabilizer noch aktiviert ist, Sie können das Objektiv hierdurch beschädigen.
◆Obwohl das Sucherbild direkt nach der Aufnahme und zu Beginn des Aufladens des eingebauten Blitzgerätes wackeln könnte, hat dies keinen Einfluß auf die Bilder.
◆Falls die Kamera ausgeschaltet wird, während die Optical Stabilizer Funktion noch aktiv ist, kann das Objektiv ein schnatterndes Geräusch verursachen, was jedoch keine Fehlfunktion darstellt.
◆Bei dem Objektiv mit Canon-Anschluss funktioniert der optische Stabilisator (OS) nicht mit analogen SLR-Kameras mit Ausnahme der Canon EOS-1V.

BENUTZERMODUS-SCHALTER

Mithilfe des USB-Docks (optional erhältlich) und der speziell konzipierten Software SIGMA Optimization Pro, können die AF-Geschwindigkeit, OS-Arbeitsweise und Fokussierbereichsbegrenzer individualisiert werden und auf dem Benutzermodus-Schalter hinterlegt werden. Weitere Informationen entnehmen Sie bitte dem "Hilfe"-Menü der SIGMA Optimization Pro.

◆Um das normale Gebrauch schalten Sie den Benutzermodus-Schalter bitte aus. Der Fokusarbeitsbereichsbegrenzer Schalter hat keine Funktion, solange der Individualisierungs-Modus aktiviert ist und der Benutzermodus-Schalter auf **C1** oder **C2** steht (Abb.8).
◆Der USB-Dock ist für jeden Kameraanschluss speziell konzipiert. Bitte verwenden Sie den für Ihren Objektivanschluss vorgesehenen USB-Dock. Der USB-Dock anderer Anschlüsse kann nicht verwendet werden.
◆SIGMA Optimization Pro kann kostenlos von der folgenden Website heruntergeladen werden: **http://www.sigma-global.com/download/**
◆Bei diesem Objektiv ist der Unterschied zwischen **[Fokuspräzisions-Priorität]** und **[Standard]** unter **[AF-Geschwindigkeits-Einstellung]** klein.

ÜBER TELEKONVERTER

In Kombination mit dem SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 erhält man ein 140-560mm F7-9 Super-Tele-Zoom-Objektiv, in Kombination mit dem TELE KONVERTER TC-2001 ein 200-800mm F10-12,6. (Beide Kombinationen können nur manuell fokussiert werden.)

◆Verwenden Sie keine anderen Objektive als die Oben aufgelisteten.
◆Sofern der SIGMA TELE CONVERTER TC-1401 an Kameras verwendet wird, die AF bis Blende F8 gewährleisten, sind weiterhin Aufnahmen mit Autofokus möglich. Weitere Details entnehmen Sie bitte der Anleitung Ihrer Kamera. (Ab 200mm Brennweitenbestimmung laut Scala kann eine genauer AF nicht mehr gewährleistet werden.)

STREULICHTBLENDE

Das Objektiv wird mit einer abnehmbaren Bajonett-Gegenlichtblende geliefert. Diese hilft, Streulicht und Reflexe zu vermeiden, wie sie durch starkes, seitlich einfallendes Licht entstehen können. Orientieren Sie sich beim Anbringen der Gegenlichtblende an den aufgedruckten Markierungen und achten Sie darauf, daß die Blende korrekt einrastet. (Abb.9)

◆Zum Transport oder zur Aufbewahrung des Objektivs kann die Gegenlichtblende abgenommen und umgestülpt aufgesetzt werden.

FILTER

◆Bei Einsatz von Polfiltern verwenden Sie an einer Autofokuskamera bitte ausschließlich Zirkular-Polfilter.

PFLEGE UND AUFBEWAHRUNG

◆Setzen Sie das Objektiv nicht harten Stößen, extrem hohen bzw. niedrigen Temperaturen oder hoher Luftfeuchtigkeit aus.
◆Wählen Sie für längere Lagerung einen kühlen, trockenen und möglichst gut belüfteten Ort. Vermeiden Sie die Lagerung in der Nähe von Chemikalien, deren Dämpfe die Vergütung angreifen könnten.
◆Verwenden Sie zur Entfernung von Schmutz oder Fingerabdrücken auf Glasflächen keinesfalls Verdünner, Benzin oder andere organische Reinigungsmittel. Reinigen Sie die Oberflächen sauberes, feuchtes Reinigungstuch oder Optik-Reinigungspapier.
◆Das Objektiv ist nicht wassergeschützt. Sorgen Sie deshalb bei Aufnahmen im Regen oder in der Nähe von Wasser für ausreichenden Schutz. Die Reparatur eines Objektives mit Wasserschaden ist häufig nicht möglich!
◆Temperaturschocks können zum Beschlagen des Objektives und seiner Glasflächen führen. Beim Wechsel aus der Kälte in ein geheiztes Zimmer empfiehlt es sich, das Objektiv solange im Köcher oder der Fototasche zu belassen, bis es die Zimmertemperatur angenommen hat.

TECHNISCHE DATEN

Glieder - Linsen	15 - 21	Größter Abbildungsmaßstab	1:3.8
Diagonaler Bildwinkel	24.4–6.2°	Filterdurchmesser	67mm
Kleinste Blende	22	Abmessungen Ø x Baulänge	86.4x182.3mm
Naheinstellgrenze	1.6m	Gewicht	1160g

◆Abmessungen und Gewicht beziehen sich auf den SIGMA-Anschluß.
◆Das Glas, das für das Objektiv verwendet wird, enthält kein umweltschädliches Blei und Arsen.

FRANÇAIS

Nous vous remercions d'avoir choisi un objectif SIGMA. Pour en tirer le meilleur profit et la plus grand plaisir, nous vous conseillons de lire attentivement le mode d'emploi avant toute utilisation.

DESCRIPTION DES ELEMENTS (fig.1)

① Filetage pour filtre
② Bague de zoom
③ Curseur de vérouillage du zoom
④ Bague des distances
⑤ Echelle des distances
⑥ Repère de distance
⑦ Baïonnette
⑧ Sélecteur de mise au point
⑨ Limiteur de recherche
⑩ Curseur OS
⑪ Sélecteur de Mode personnalisé
⑫ Pare-Soleil

EN MONTURE NIKON

Cet objectif est équipé d'un mécanisme de diaphragme électromagnétique, aux caractéristiques identiques à celles du mécanisme des optiques Nikon AF de type E. L'objectif est compatible avec les appareils indiqués dans le tableau **(A)**. (Les modèles avec le symbole ★ nécessitent la dernière version du firmware de l'appareil pour assurer la compatibilité.)

◆Il n'est pas compatible avec les appareils argentiques.
◆Il n'est pas possible d'utiliser l'objectif avec les boîtiers indiqués dans le tableau **(B)**.
◆Pour les modèles qui ne figurent pas dans le tableau **(A)** ou dans le tableau **(B)**, veuillez-vous référer au manuel d'utilisation de l'appareil pour vérifier la compatibilité du boîtier avec les objectifs de type E.

FIXATION SUR L'APPAREIL

Lorsque l'objectif est fixé sur le boîtier, les automatismes fonctionnent comme avec des objectifs habituels. Consultez éventuellement le mode d'emploi de l'appareil.

◆Sur la monture se trouvent plusieurs contacts électriques et électroniques. Gardez-les bien propres pour garantir un bon fonctionnement. Ne posez jamais l'objectif sur sa base arrière pour éviter d'endommager ces éléments.

REGLAGE DU SYSTEME D'EXPOSITION

Cet objectif Sigma fonctionne automatiquement dès qu'il est monté sur le boîtier. Veuillez vous reporter au mode d'emploi de l'appareil.

MISE AU POINT ET ZOOMING

Pour une mise au point automatique, placez le sélecteur de mise au point en position **"AF"** (fig.2). Pour une mise au point manuelle, placez le sélecteur en position **"M"** position, et ajustez le point en tournant la bague de mise au point.

◆Veuillez vous référer au mode d'emploi du boîtier pour changer le mode de mise au point de l'appareil.
◆En cas d'utilisation de cet objectif en mise au point manuelle, il est recommandé de vérifier la qualité de la mise au point à partir du viseur.

Cet objectif permet la mise au point manuelle, même en mode autofocus. Avec l'appareil en mode de mise au point "spot" (ONE SHOT(AF-S), vous pouvez retoucher la mise au point manuellement après que l'objectif ait fait la mise au point automatiquement en maintenant le déclencheur enclenché à mi-course.

Cet objectif dispose de la fonction de [Retouche manuelle MF] (Manual Override) en mode Objektiv-AF [Jederzeit-MF-Funktion](Manual Override) durch Drehen am Fokusring des Objektivs während des Autofokus-Betriebs. Um die Jederzeit-MF-Funktion zu nutzen, stellen Sie den Fokusschalter am Objektiv auf die **MO**-Position (fig.3).

◆En utilisant le dock USB (vendu séparément) et le logiciel dédié SIGMA Optimization Pro, il est possible d'activer ou de désactiver la fonction de retouche manuelle. Il est également possible de paramétrer la démultiplication de la bague de mise au point en retouche manuelle. Pour plus d'information, veuillez vous reporter à l'Aide de SIGMA Optimization Pro.

〈ZOOMING〉
Tournez la bague de zoom sur la position voulue.
◆Lorsque le pare-soleil est positionné sur l'optique, il est possible de zoomer en le tenant et en le déplaçant d'avant en arrière (fig.4).

〈CURSEUR DE VÉROUILLAGE DU ZOOM〉
Cet objectif est équipé d'un curseur de vérouillage du zoom en position 18mm pour éviter que le bloc avant ne se déplace lorsque le zoom est orienté vers le bas. Placez la bague de zoom sur **100**mm et placez alors le curseur de vérouillage en position « **LOCK** » (fig.5).

LIMITEUR DE RECHERCHE

Cet objectif dispose d'un limiteur de recherche de mise au point capable de réduire la plage de distance de mise au point (fig.6). Il est possible de sélectionner 3 plages de distances.
●**FULL** (1.6m ～∞) ●6m ～∞ ●1.6m ～ 6m

FONCTIONNEMENT DU STABILISATEUR OPTIQUE OS (OPTICAL STABILIZER) SYSTEEM

Dit OS (Optical Stabilizer) objectief is zeer effectief om bewegingsonscherpte te voorkomen. Zet de **OS** schakelaar op 1 (fig.7). Druk de ontspanknop half in en controleer of de opname (compositie in de zoeker en controleer teevens of het onderwerp zonder beweging wordt weergegeven. Het kan na het half indrukken van de ontspanknop tot ongeveer 1 seconde duren voor dat het OS systeem het beeld heeft gestabiliseerd. Indien de **OS** schakelaar op **2** wordt gezet worden bewegingen gecorrigeerd. Deze stand is vooral geschikt voor bewegende onderwerpen.

◆U dient het OS systeem uit te schakelen (Off) als u de camera met een statief gebruikt of indien u lange tijdopnamen (bulb) maakt.
◆Het OS systeem maakt gebruik van de stroom van de camera. Als u het OS systeem activeert kan het dus mogelijk zijn dat u de batterijen van de camera sneller dient te vervangen als bij het gebruik van een objectief zonder OS functie. Indien u de OS functie voor langere tijd niet gebruikt is het aan te bevelen de **OS** sch